

令和 4 年度 不眠症状に着目したうつ啓発事業について

1 目的

うつ病の顕著な身体症状である不眠症状について、「睡眠」をキーワードに周知啓発を図ることで、不眠症状からうつ病への気づきにつなげ、うつ病の早期相談・早期受診を促進する。ポスターおよびチラシは、働く世代（本市自殺者数が多い世代）・不眠症状が現にあるハイリスク群と、広い世代（不眠症状の有無は問わない）のリスク不明群向けに 2 種類作成し、働く世代や不眠症状のある人が訪れやすい場所と大勢の人が集まる場所に掲示・配布して啓発を行う。

2 配布開始時期

令和 4 年 9 月（自殺対策月間）

3 対象者

(1) ハイリスク群

- ・ 40-50 歳代の働く世代、不眠症状が現にある者

(2) リスク不明群

- ・ 広い世代、不眠症状の有無は問わない

4 ポスター掲示およびチラシ設置場所

(1) ハイリスク群

- ・ 守山駅、銀行、ジョブプラザもりやま等
- ・ 市内ドラッグストア、医療機関、薬局等

(2) リスク不明群

- ・ 図書館、市役所、自治会掲示板等

5 その他の取組

今年度、薬剤師会へのゲートキーパー研修を予定。調剤薬局やドラッグストアでの啓発および声掛けを行い、早期相談・治療につなげる。